

令和元年度第1回 周南市地域公共交通会議議事録

1. 日時 令和元年5月17日 10時00分～11時30分

2. 場所 周南市文化会館 地下展示室

3. 出席委員：16名 (敬称略)

団体名	委員名
周南市 都市整備部長	有馬 善己
中国運輸局 山口運輸支局 首席運輸企画専門官	秋本 由美
防長交通株式会社 営業部長	兼石 隆規
大津島巡航株式会社 代表取締役専務	井上 道隆
周南市自治会連合会 会長	田中 義啓
周南市老人クラブ連合会 会長	原田 邦昭
周南市身体障害者団体連合会 会長	徳毛 裕之
鹿野地区女性団体連絡協議会 副会長	有國 美恵子
私鉄中国地方労働組合 防長交通支部 書記長	石隈 信之
周南警察署 交通課長	相良 竜二
光警察署 交通課長	時吉 弘志
中国地方整備局 山口河川国道事務所 交通対策課長	河上 伸一
山口県 周南土木建築事務所 主幹	横田 史郎
山口県 観光スポーツ文化部 交通政策課長	末富 芳伸(代理 梅本 保則)
周南市北部地域包括支援センター サテライト担当	吉木 秀之
徳山工業高等専門学校 教授	古田 健一

4. 事務局：都市整備部 都市政策課

5. 議題

- (1) 平成30年度事業及び決算報告について
- (2) 監査報告について
- (3) 役員選出について
- (4) 令和元年度事業計画(案)及び予算(案)について
- (5) 地域内フィーダー系統確保維持計画について

6. 報告事項

- (1) 持続可能な公共交通の実現に向けた住民意見交換会の開催について
- (2) 市街地循環線の利用状況について

1 開会

- 事務局 それでは定刻となりましたので、ただ今より令和元年度第1回周南市地域公共交通会議を開催いたします。
なお、本日の会議につきまして、周南市地域公共交通会議規約第8条第2項の委員の過半数の出席がございますので、成立していることをご報告いたします。
まず、お手元に配布してあります資料の確認をさせていただきます。
(配布資料の確認)

2 委員紹介

- 事務局 それでは早速ですが、第1回目の会議でございますので、ご参集いただきました委員の皆様のご紹介をさせていただきます。
(委員紹介)

3 協議事項

- 事務局 続きまして、次第3の協議事項に入らせていただきますが、規約第6条第1項の規定により、当会議の会長は、有馬都市整備部長が務めさせていただきますこととなります。
それでは、有馬会長よろしくお願いたします。
(会長挨拶)

3-1 議題

- 事務局 それでは、会議の議事進行を会長にお渡しいたします。
よろしくお願いたします。

3-1-1 平成30年度事業及び決算報告

- ◎会長 それでは、議題に入らせていただきます。
議題1「平成30年度事業及び決算報告」と議題2「監査報告について」は関連しておりますので、一括で審議いたします。
事務局から説明をお願いします。
- 事務局 (資料に沿って説明)

3-1-2 監査報告について

- ◎会長 引き続き、30年度決算の監査結果について、監事からご報告をお願いします。
- 監事 (監事より監査結果の報告)
- ◎会長 ありがとうございます。
ただ今、説明がありましたが、委員の皆様、何かご質問はございますか。
- 委員 地域公共交通再編実施計画策定事業として、具体的にはどのようなことを実施し、これだけの経費がかかったのか。

●事務局 バス系統ごとの特色の調査や、朝夕の時間ごとの運行内容の分析調査等のコンサルへの委託料が主な経費となります。

◎会 長 他に質問はございますか。
質問等がございませんので、議題1及び2について、採決を行います。
ご承認されます方は挙手をお願いいたします。
(全員挙手)

◎会 長 ありがとうございます。議題1及び2は承認といたします。

3-1-3 役員選出について

◎会 長 続きまして、議題3役員の選出に入ります。副会長と監事につきましては、規約第6条第1項と第7条第1項の規定により、会長が指名を行うこととなっております。

副会長はこれまでに引き続き古田委員、令和元年度の監事につきましては、有國委員と吉木委員をお願いしたいと思います。

役員の皆さま、よろしくをお願いいたします。

3-1-4 平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について

◎会 長 続きまして「議題4令和元年度事業計画(案)及び予算(案)について」事務局から説明をお願いいたします。

●事務局 (事務局説明)

◎会 長 ただ今、事務局から議題4について、説明がありましたが、委員の皆様、何かご質問はございますか。

○委 員 説明会を市内7箇所で開催とあるが、具体的にはどこで開催か。

●事務局 既に広報でも掲載実施しておりますが、資料7に一覧を掲載しております。

○委 員 事業計画案の各事業について、地域の住民の方、利用者の方の意見、運行事業者、事務局となる市がお互いに十分話し合いをした上で、進めていただきたい。

再編事業については、頻繁に再編があると利用者の混乱を招くため、再編後、情勢の変化等の要因で、更に再編が必要とならないよう、計画段階から他市と連携する等、十分検討を重ねるようお願いしたい。

◎会 長 再編の進め方に関する他市等との連携について、事務局から補足をお願いします。

●事務局 現在、市では防長交通と協議を重ねております。その中で、系統ごとの収支率、利用者一人当たりの欠損額等を算出し、再編の指標としております。また、立地適正化計画、地域ごとの活動も考慮し、適切なバス路線の形成を検討中です。

東部路線については、近隣の自治体に影響があることから、下松市、光市と協議を深めてまいりたいと考えております。

◎会 長 防長交通からもダイヤ改正に向けた取り組み等をご説明いただけますか。

○委 員 今年10月に向け、周南市西部地区を中心に路線再編を考えており、そういった今後の計画について、周南市と毎月協議を実施している。

4月からはバスのドライブレコーダーを利用し、各路線の利用者数を集計し、今後の計画に活かす予定。

こういった取り組みを今後も続け、地域の皆様が利用しやすいバスを築いていきたい。防長交通単独では限界があるので、これからも市と協議を継続し、委員の方々の意見も参考にさせていただき、進めていきたいと考えている。

◎会 長 他に委員の皆様から意見がございましたらお願いします。

○委 員 資料4の3における、アンケート調査とはどのような手法で、誰を対象とする予定か教えてほしい。

●事務局 対象は中須、長穂地区の全世帯の方となります。内容については、移動手段の実態把握として、買い物、通勤、通学等の移動手段や移動ニーズ、自動車の所有状況等を調査する予定としています。

○委 員 以前、市がアンケート用紙を配布した際に、回答方法がわかりにくいという声があったので、回答項目については、北部包括センターに一度相談をもらえれば、そういった問題を解消できるかと思う。

また、資料4の3に有識者の座談会とあるが、有識者とはどのような方を予定しているか。

●事務局 昨年度も中山間地域住民を対象に講演していただいた、交通ジャーナリストの鈴木文彦先生に依頼する予定としております。先生は昨年から周南市に何度も足を運び、中山間地域の現状を把握されております。

○委 員 座談会に参加しやすくなるような何等かの支援があれば、検討いただきたいと思います。

◎会 長 アンケートの実施時期はいつを予定していますか。

●事務局 各地域とこれから調整いたしますので、秋頃と考えてはおりますが、現在は未定です。

◎会 長 アンケートについても、地元との調整が必要になると思うので、手法等よく検討するようお願いします。

○委 員 高齢化が進行するにつれて、公共交通を利用頻度が多くなるが、移動手段の確保、利用料金を安くすることや障害者が利用しやすい工夫を考える必要があると思う。

●事務局 中山間地域では持続可能な公共交通手段として、この4月から須金、須々万間を結ぶ市町村有償運送として、コミュニティ交通を導入しております。市町村有償運送の場合、運賃の設定は地域の皆様が利用しやすい金額設定をするよう国から指導されており、須金から須々万までを300円と設定しています。

須金、須々万間のコミュニティ交通を導入したことで、地域の方から喜びの声もお聞きしております。

生活利便施設が立地している地域までは、中心市街地からある程度の輸送量があるため、バスによる輸送を続けるべきと考えますが、そうでない地域については、コミュニティ交通の導入も一つの選択肢になるかと思えます。

○委員 資料4の実施スケジュールについて、2番と3番の調査や意見交換会の結果は、再編計画に反映されると考えていいのか。

●事務局 反映できる形をとりたいと考えています。意見交換会、座談会の時期は、再編計画の素案作成時期を考慮しながら決定する予定です。

○委員 バス路線だけでなく、公共交通で実用性のあるもの考え出せないか。持続可能な公共交通とともに、住み続けるにはどうするかを皆で知恵を出し合えないものかと思う。

住民から様々な意見が出ると思うが、提案する側も意見を出していただく必要があると思う。

◎会長 今年度は再編計画、中山間ネットワーク、新たな交通システム、ダイヤ改正を総合的に検討する必要があると思います。それを念頭において、事務局やバス事業者は、再編計画、ダイヤ改正を進めていただきたい。

○委員 櫛ヶ浜地区、大島地区は車が無ければ買い物に困ることを考えると、中山間地域と同じ状況と思う。

また、徳山東インターから岩徳線の南側に接続する路線が無いため、南北の公共交通が不十分であると思う。対策を考えてほしい。

◎会長 事業を進めるにあたり、地域ごとに様々な意見が出ると考えられ、どの程度まで再編計画に反映されるかは未定ですが、中山間はもとより、市街地周辺も見直す必要があると考えます。また、中山間と市街地、市街地周辺と市街地の接続を考慮して、再編計画を進めてもらいたいと思います。

他に意見等ございますか。

(意見なし)

議題4について、ご承認されます方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

ありがとうございます。議題4は承認といたします。

3-1-5 地域内フィーダー系統確保維持計画について

◎会 長 続きまして、議題5、地域内フィーダー系統確保維持計画について、事務局から説明をお願いします。

●事務局 (資料に沿って説明)

◎会 長 ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんか。

○委 員 資料として当該計画の申請様式が配付されているが、毎年少しずつ様式の変更がある。申請時点では配付様式とは、多少異なっていると思う。

毎年この計画については、この会議において委員の方々の承認を受けた上で、周南市から運輸局に申請されるものになる。今後運輸支局では、本日の資料内容を運輸局と話し合い、申請に向けて調整をする予定としている。

◎会 長 ありがとうございます。

他にはご意見等ございますか。

(意見無し)

無いようでしたら、採決に移らせていただきます。

採決につきましては、今後、国への申請にあたって、申請内容の軽微な修正などがあつた場合の対応を含め、事務局に一任することをご承認されます方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

◎会 長 ありがとうございます。議題5は承認といたします。

3-2 報告事項：持続可能な公共交通の実現に向けた住民意見交換会の開催について

◎会 長 続きまして、報告事項に移らせていただきます。持続可能な公共交通の実現に向けた住民意見交換会の開催について、事務局から説明をお願いします。

●事務局 (資料に沿って説明)

◎会 長 ただ今、事務局から説明がありましたが、何か質問はございますでしょうか。

(意見なし)

3-2 報告事項：市街地循環線の利用状況について

◎会 長 それでは、続きまして市街地循環線の利用状況について、事務局から説明をお願いします。

●事務局 (資料に沿って説明)

◎会 長 ただ今、事務局から説明がありましたが、何か質問はございますでしょうか。

(意見なし)

4 その他

◎会 長 それでは最後になりますが、次第4「その他」伝達事項について、委員の皆様や事務局から何か伝達事項はございませんか。

○委 員 1人1人が交通について、意識を高く持ち、地域でまとめ、行政と協同で考えていくことが大切だと今日の会議を通して感じた。

◎会 長 ありがとうございます。

地元での考えを、行政または事業者へ伝え、反映していくことが大切だと考えます。また、各地域、事業者または行政同士で協議が必要と思います。その上で事業を進めるよう、事務局にお願いしたいと思います。

その他、ご意見等ございますか。

(意見なし)

伝達事項が無ければ、以上で全行程を終了いたします。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

それでは、事務局にお返しします。

5 閉会

●事務局 以上で第1回地域公共交通会議を終了いたします。

第2回の開催については、8月を予定しております。委員の皆様には、日時等が決まりましたら、改めてご案内させていただきますので引き続きよろしく願いいたします。

本日はありがとうございました。